

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第1区分  
 【発行日】平成17年10月6日(2005.10.6)

【公開番号】特開2002-116247(P2002-116247A)  
 【公開日】平成14年4月19日(2002.4.19)  
 【出願番号】特願2001-225304(P2001-225304)  
 【国際特許分類第7版】

G 0 1 S 5/14  
 G 0 1 S 11/02  
 H 0 4 J 13/00  
 H 0 4 Q 7/34

【F I】

G 0 1 S 5/14  
 H 0 4 J 13/00 A  
 H 0 4 B 7/26 1 0 6 A  
 G 0 1 S 11/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成17年5月27日(2005.5.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の基地局と端末装置との間で送受信される信号の受信タイミングを用いて該端末装置の位置を測定する端末位置測定方法であって、

受信された受信信号と予め定められた符号との相関値を計算して遅延プロファイルを生成する第1のステップと、

上記遅延プロファイルの相関値が雑音レベルから立ち上がるタイミングに基づいて受信タイミングを決定する第2のステップと、

上記複数の基地局について決定される上記受信タイミングを用いて上記端末装置の位置を計算する第3のステップとを有し、

測定される雑音電力に基づいて上記立ち上がりタイミングの判定のための所定の閾値を設定し、上記遅延プロファイルの値が上記所定の閾値と等しくなるタイミングを上記立ち上がりタイミングとすることを特徴とする端末位置測定方法。

【請求項2】

請求項1記載の端末位置測定方法であって、

上記受信タイミングは、上記立ち上がりタイミングから所定の時間後のタイミングであることを特徴とする端末位置測定方法。

【請求項3】

複数の基地局からそれぞれ送信される複数の信号の受信タイミングを用いて端末装置の位置測定を行う端末測位システムにおける端末装置であって、

上記複数の基地局から複数の信号を受信する信号受信部と、

上記受信信号と所定の符号との相関値を計算して遅延プロファイルを作成する遅延プロファイル作成部と、

上記遅延プロファイルを用いて該受信信号の受信タイミングを決定する受信タイミング決定部とを有し、

上記受信タイミング決定部は、上記遅延プロファイルの相関値が雑音レベルから立ち上がるタイミングに基づいて上記受信タイミングを決定し、

上記立ち上がりタイミングは、上記遅延プロファイルの値が、測定される雑音電力に基づいて定められる所定の閾値と等しくなるタイミングであることを特徴とする端末装置。

**【請求項4】**

請求項3記載の端末装置であって、

上記受信タイミングは、上記立ち上がりタイミングから所定の時間後のタイミングであることを特徴とする端末装置。

**【請求項5】**

請求項3記載の端末装置であって、上記複数の基地局からの受信信号について決定された上記受信タイミングを用いて該端末装置の位置を計算する位置測定部を有することを特徴とする端末装置。

**【請求項6】**

複数の基地局と端末装置との間で送受信される複数の無線信号の受信タイミングを用いて該端末装置の位置を測定する端末測位システムにおける測定装置であって、

受信された信号と所定の符号との相関値を計算して遅延プロファイルを作成する遅延プロファイル作成部と、

上記遅延プロファイルを用いて該受信信号の受信タイミングを決定する受信タイミング決定部とを有し、

上記受信タイミング決定部は、上記遅延プロファイルの相関値が雑音レベルから立ち上がるタイミングに基づいて上記受信タイミングを決定し、

上記立ち上がりタイミングは、上記遅延プロファイルの値が、測定される雑音電力に基づいて定められる所定の閾値と等しくなるタイミングであることを特徴とする測定装置。

**【請求項7】**

請求項6記載の測定装置であって、

上記受信タイミングは、上記立ち上がりタイミングから所定の時間後のタイミングであることを特徴とする測定装置。

**【請求項8】**

請求項6記載の測定装置であって、上記複数の無線信号について決定された上記受信タイミングを用いて該端末装置の位置を計算する位置測定部を有することを特徴とする測定装置。